

総合計画市民会議 グループを通じた共通趣旨の議論について（まちづくり）

【まちづくりはひとづくり】

川崎ならではのまちづくりのため、人のつながりを資本として評価していく視点で行っていく。

まちづくり、ことづくりには、まず人材を育成していかなければいけない。まちづくりは、そこに住んでいる人たちのつながりや連帯が重要。ヒューマンウェアが重要。そこに住む人々の連帯感や信頼関係の構築、社会的規範の高さなどが、地域社会の力を育み、暮らしやすさ、住みやすさの指標になる。これからのまちづくりには、このようなソーシャルキャピタル（社会関係資本）こそが重要。

まちづくりは、ハードの前に人づくりからはじまる。まず、みんながよく話し合いをして、それぞれまちづくりに参加する。

- ・まちづくりでもそうだが、ああしてほしい、こうしてほしいと行政に言うだけでなく、まず、市民がみずから自分でできることは、やっぴいこうという気持ちが大事。
- ・要求から参加へ、受ける時代から、お互いを助け合う時代へ
- ・ハード面が立ちふさがって、ソフト面のバリアフリーを阻害しているのではないか。ノーマライゼーションは必ずしもハードだけでは解決できない。人が援助する、自然に援助できるような社会にしていきたい。
- ・川崎は東西に長く、課題がそれぞれの地域によって違う。地域ごとの課題を住民が話し合っぴいコミュニケーションを持ってやっぴいいくという方法論が必要。

【学校等、施設の有効活用（居場所づくり）】

こどもも大人も高齢者も、あるいはいろいろな多様な人たちが、それぞれ居場所があるまちづくり

- ・こども、大人、高齢者の居場所がない。
- ・一方使われていない場所（公民館、公園など）がある。



ストックインフラ（既存の公共施設）の有効利用、機能の複合化、共有化による居場所づくり

- ・新しい施設の整備は不可能であり、学校は近隣のコミュニティ施設として、高齢者の憩いの施設にもなる。
- ・身近に小さな公園があるが、使われていない。大きな大人が楽しめる公園ができるといい。
- ・小中学校の統廃合により空き教室や運動場が有効活用できる。
- ・学校、幼稚園、環境教育なども包括的に考えて、こどもが自由に遊べるようにしていく必要がある。

総合計画市民会議 グループを通じた共通趣旨の議論について（まちづくり）

【交通（道路）】

道路は人のためであることを念頭においた、道路の作り方が必要。

- ・人にとって安全、快適な生活道路にするという考え方により、防災インフラとして消防車が入れるような整備となる。
- ・輸送と人が通るといふことのバランスが壊れており、棲み分けが必用。
- ・「歩行者のための道」。安全に快適に歩ける、遊べるくらいの道、車が遠慮して人が中心の道。現状がどうなっていて、それをいかにネットワーク化していくかが重要。
- ・「歩道があってこそ道路だ」という考えを通すことが重要。

自転車の有効活用を

- ・自転車や人を中心にしていく歩道、自転車で安全に行けるというデザインをすることで、環境に優しいまちになっていく。
- ・交通は自転車や公共機関を利用できることが大切。人が歩いているところを安全にしたい。
- ・環境が悪化しており、車量を減らすため、自転車を有効利用する。坂がない幸区、川崎区、中原区は自転車の有効利用を。
- ・建物を建てる時に、最初から自転車が止まることを前提に、駐輪場の義務化を。

【まちづくり、近接のまち、コンパクトシティ、（川崎区）】

市全体は、臨海部は工場地帯、北部は自然が残る住宅地などと色分けし、また、川崎は海があるのに市民が遊べる海がない。海、川、山など全て含めてまちづくりを考える。職、住、遊、育、自然、文化などいろいろな生活機能が近接し、みんなが享受できる総合的なコミュニティデザインによるまちづくり

- ・産業も集まりも遊ぶところも、教育やコミュニティをさせる場所も、自然も歴史も文化も芸術も1つの近接したところで、みんなが享受できるようなまちづくりにする。
- ・川崎区の40歳以下は別な場所に移り住みたいという願望が高い。川崎区は住みにくいという印象を払拭し、職住が接近し、女性も働けるような地域をつくっていく必要がある。
- ・機能別に工業地、商業地、住宅地と分けるのは、以前の成長を目指すデザインの考え方であり、これからの人間中心の考え方ではない。

住民が生活していく生活圈、自分たちが自治をする範囲によるまちづくりの考え方

- ・住民が自分で生活していく生活圈、町内会や小学校区かも知れないが、自分たちが自治をするような範囲、自分たちが手を出さず範囲というのは住民が決めていき、例えば町内会は区ではなくて、段階的に大きくなっていく考えをしていきたいということでコンパクトシティというキーワード。